夕刊 磐城新聞
三月二十九日發行
發行所 磐城新聞社
（翌日休刊）

小學生の作文から

島田忠夫抄

鍛錬遠足

尋六 清原慶二

一休憩、まい子形が、僕の耳の中へ、ゆくわいに入つた。皆一遍に山へ登つて休んだ。熊田君の足に豆が出來てさも痛さうに言つてゐた。すると皆が「おばけ〜」とわい〜わめいて逃出して來たので見に行くと人間の頭の骨であつた。とてもくさかつた。

集合ラッパが勇ましく鳴り響いた。これもつかれかかほつてゐたので快よく腰かれた。石碑が刻々と遠山に行く距離を近くしてくれる。これも一つの僕の樂を一〜痛快にしてくれるものであつた。おの骨を見る時分今しお腹が痛かつた。時々にぼつたので少し氣分も惡くなつた。もう歩けずがなくなつた。皆の苦しい聲うれしい聲こつけいな聲が僕の耳をす通りするだけであつた。これをがまんするのも天皇陛下の御奉公の一つと力を振ひ興して又歩き出した。皆へたばつてゐるらしくおとを出してゐた。そうして今までこつけいなことを言つてゐたのに何時の間にか右か左か東か北か南か西か消えて僕の耳にに一つもこまくを振動させなかつた。

「アサヒノノボル……」と言ふ一年生のかはいらしい聲が聞えるような氣がすると顏を上げて見るとそれは山の上にひらめく日の丸の旗であつた。柿の木がちやうど木に花が咲いてゐるやうに柿がなつて「ブン」とい〻にほひをさせた今時の間に疲れがとんで行つたやうな氣がした。

何時の間か右か左か西か北か東か南かに消まてしまつてゐた。こつけいな話が僕の耳を動かしてそれは遠山の町に迫りつ〻あるのであるからであつた。

とう〜町に入つた。三輪君が遠山で一番大きな建物はあれだと言つて指さす彼方を見ると新しい事は新しいが餘り小さいので皆一せいに笑つた。皆遠山の驛口ばかり言ふのでおかしくてたまらなかつた。誰を指さしながら一〜感心した事を見出した。それはきれいにまさを高くつみ城壁でも見てゐるやうな氣がした。小川をそうて流れる川はとてもすみきつてゐた。

やう〜山へたどり着いた。そこには高麗時代の大がまを見た。

皆一齊に辨當を食べ始めた。涼しい風が顏を撫でて行つた、急にお中がすいた何時もおにぎりは三つしか食べきないけれども今日は四つも食べた。遠山はへ」が「ブン」と飛んで來て小山君の辨當にとまつた。小山君はおこつたが又飛んで來た。小山君「遠山のはへはとこじやうだ」と言つて一人でぶり〜たこつてゐる樣を見るとおかしくなつた「アフ」笑ふと小山君も僕を見て笑つた。

御飯をすまして吉君の家へ行つて井戸水をのましてもらつた。とてもつめたかつた。尹君が知らずに底ぬけのつるべですまして水をくんでゐたので笑ふと尹君へんな顏をしてゐた。

集合して歸途に着いた。勇ましく歌を歌ひながら驛へ向つた。少し時間があつたので川原で休んだ。上から石のばくだんをくらつてひどいめにあつた。皆石段を作つてゐる。（續）

「くろがね」から

うぐひす　高木愛二

○朝なさな來啼くうぐひす庭隅に山茶花生ふるたのしさを思ふ

○陽のさせば庭木の梢に啼き競ふ鶯の聲は五六羽を數ふ

○朝なさな山茶花の梢に來啼く鳥梢のまゝなる聞きをたのしむ

○にはの諸木いまだ芽ぶかんさまなくに山茶花の花咲きて萎えにけり

3月30日　△後深草上皇御落飾（正應三）△村田銃發明（明治一三）△日清休戰條約調印さる（明治二八）

つれ〴〵

○

情熱なき人は善人にも惡人にもなれず　バーナード・ショウ

講談 夜嵐お絹 (31)

悟道軒圓玉　笛井直衞 繪

怪しき縁

「御免下さい」

「へエ誰方でございます」

サラリと障子を開けて今格內を乞うたその人をみると大久保侯の後室春月院付きの女中、此の部屋には本町の紀伊の國屋角太郎が居る取次にでた幇間代用の貸本屋の善公

「これは入つしやいお二にお在になる御後室樣のお女中でございましたな、何んぞ御用でございますか」

「御後室樣の御使として出ましたが、旦那樣は大層笛がお上手でそれについて御後室樣が琴と合奏せて頂きたいと斯う申して居りますが御用がなくばおいで下さ

まし」

と言つたが角太郎これを聞いて

「これは恐縮のいたり、お琴を聞きまして笛を合せましたが、とんだ失禮をいたしました、ねえ善公御後室樣からのお迎へだが行つて宜いかな」

聞くと善公が

「わざ〜お女中の迎ひを寄越しい程たすから、是に早速御出馬なさい、拙もお供いたします」

「それではお伺ひ申すであらう、お女中只今お部屋へ參りますから宜しくお傳へ下さい」

「ハイ、お待ち申して居ります」

おさよといふ女中は引取る、その跡へ茲の湯亭の婢がこれはお二階のお客樣からお遣ひ物でございますと持つて來たは小田原から取寄せた鮮魚一籠、海老などはひげをピン〜はねて居る、其他は鮑であるとか、又は小魚何れも新鮮、冷藏庫から躍りだしたものではな〻

善公これを見ると、

「この山の中でこんな魚を見るは有難い、何うです若旦那、これは活きてゐますせ、オイ姐さん、晩の酒の肴にするから殺さぬやうに活かしておいておくれ、サア若旦那御一緒に參りませう」

「行くのだよ〻が、此方からも何ぞお土産を持つて行かずばなるまいか」

「それには宜い物がございます、一昨日お店から届いた鳥飼の京菓子がございます、鳥飼は公卿樣の召上る御菓子の御用を勤めて居りますそれにこゝにございますのは美しい干菓子ですから屹度喜びますせ」

「そんではそのお菓子を持つて行く事にしやう」

茲で角太郎は本屋の善公を伴れて二階座敷の春月院の許へ來て、

「お迎へをいたゞき、殊に結構なお魚を頂戴いたし有難いことでございます、次にこれは甚だ粗末なものでございますが御覽に入れます」

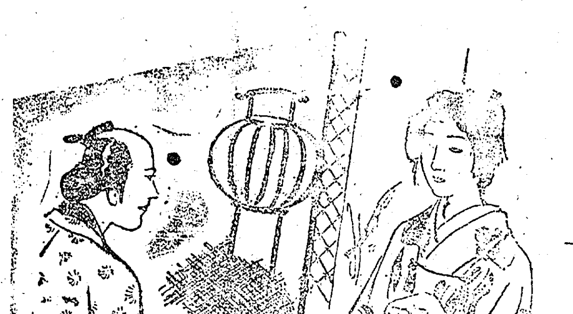
と菓子折を出した、此の時春月院は角太郎をよく見ゝが洗ひ上げたやうな美男子服裝は本場結城の藍微塵の袷小袖に紺の献上博多の帶唐棧西川の羽織、粹にして然して高尚です、善公は秩父銘仙の袷に同じく羽織これは至つて平凡角太郎も〻じめ〻しげ〜と春月院を見が、實に美しい鼠縮緬の袷に藤紫の被布を着て、漆のやうな艶のある髪の毛を牛切排ひ。それを紫の打紐にて結んでゐるが頗る氣品が高く其他にどことなく仇なところがある、こんな女がどうして世界に現はれたかと吃驚した。

春月院も角太郎の美男にびつくりしてこんな殿御が世にもあらうかと思つたかこの初めて會つた時に二人の心の奥には戀といふ曲物が潜留した、

その內におさよがお濃茶を一服さし上げませうと茶を立て〻二人に侑める、角太郎は茶道の素養のある事とてこれは結構なお服加減と禮を言つたが善公はかういふ事には無經驗、然し服めぬともいふも殘念、我慢して服んだが口が苦くなりむはて〻菓子をたべる、菓子をたべると口が甘くなりこんど又茶を服んでホッと一息つき

「お女中私は斯ういふ事は不得意です、イヤモウお茶の飲みやうも存じません、然しお酒の飲み方は存じて居ります」

と言つた



仲立 土地建物 賣買貸借 東北商行 平驛前

榮ある傳統・敦厚なる訓育
向學の青少年よ希望に燃えよ
生徒募集
◎中等科は三年制認可
◎專修科は受驗難關突破
磐城佑賢學舍
◎新校舍增築完成
◎支那語科開講
◎教練科實施
〔電話九三番〕

他店で御氣に召さぬ時に是非一度
――常磐線東京仙臺間であらゆるクリーニング機械設備の揃つてゐる……
純ドライクリーニング
西洋洗濯
田町 白榮舍ランドリー
正直なる仕事と優秀なる技術を望まるゝ方は
設備平市第一の
白榮舍ランドリー

世界的發明！
誠に讀めば、誰も百歲前後ながいき出來る本
人生の栞（しをり）（靈言集）
ポケット型 五百八十頁 五千七百三十二句 集錄
普及 定價 五十錢
これは珍しい、すばらしいと目下、大評判賣行き。速刻書店へ！
平市特約店 四丁目マルトモ 柴田書店
發行所 東亞報國社

東北振興アルミニウム株式會社郡山工場工員募集
一、應募資格 滿十六歲以上四十才迄ノ男子
一、待遇 未成年者月收三十四圓以下 成年者月收四十二圓ヨリ五十圓迄
一、宿舍 本人ニ限リ無料食費一ケ月約十圓
一、旅費 採用者ニハ工場迄ノ赴任旅費ヲ支給ス 銓衡當日ハ辨當代及銓衡地迄ノ往復旅費ヲ支給ス
一、申込手續 自筆履歷書一通平職業紹介所ニ提出ノコト
一、銓衡日時場所 三月三十一日午前九時ヨリ於平職業紹介所 銓衡日以降申込ノ方ハ其ノ都度斡旋ス
平職業紹介所

昭和十五年度 生徒募集◎◎◎◎
◎産婆科（修業年限一ケ年）八十名
◎看護科（修業年限一ケ年）八十名
（一度ニ兩科ヲ學習出來マス）
石城産婆看護婦學校
◎向學の意氣に燃ゆる時局下の女性よ！古き歷史と合格率のよい學校を撰べ!!
平市揺槌小路一番地（元一丁目）
校長 鷹崎千代
電話 三五七番

お台所を脅威する 生鮮日用品の騰貴

便乘的行動に當局關心

小ゆるみ無き物價の騰勢は略ね表面的の指針たる場合が多い物價指數に於てすら極めて歴然たるものがあり、その日常生活に對しては其れ以上深刻複雜なものがあり、公定價格の設定その他當局に於ける種々の對策はもより乍ら品不足や一部商人の不心得などから佈ど底止する處を知らぬ物價騰貴は氣の弱い消費者から今やさながら不可抗力の如くに思ひ做されてゐる程であるが、單り生鮮日用品丈けは地方に豊饒な漁農村を有する平市として或る程の高値に脅かされる事無かつたが、近來他の一般傾向に便乘して何時の間にか相當の釣上げが行はれ、昨今目立つてお台所を脅威しはじめ、殊に野菜の暴騰はその最も顯著なる實例であり、從來現品の出廻りが潤澤な處から無茶な暴利も行はれず從つて經濟警察の取締りに就ても大体無風地帶の觀もつたこの方面にも漸次當局の眼が光り初めることゝ看取される

時局意識の高揚に 仙台で興亞時局博

地方からも多數觀覽か

仙台商工會議所主催興亞時局博覽會は四月二十日の花の季から新緑に風薫る五月末日迄仙台市西公園一帶（脚下廣瀬川の清流を距てゝ西南背葉城址向山に、北は龜岡八幡森を經む風光絶佳の地）約一萬坪を會場として開催さるゝが右は銃後國民に對し時局の重大性を認識せしめ東亞産業の大觀に依り之が對策を示唆し更に陸海空に現せる皇軍の勳功を偲んで國防觀念を新にせしめ以て興亞時局の國策に副はんとする意義深き關係を有する軍部を始め朝鮮總督府、滿洲帝國及同國內所在重要會社、蒙疆地方並に東北興業等各方面から熱心なる支援の下に出品內容は左記施設の如き厖汎多様に亘り就中所狹きまでに出陳される我等の荒鷲殊勳機、我等の猛牛殊勳車、工兵隊築道の地上武裝等の外陸戰館、子供の國特設所買店等は歸上更に花を添ふるの觀あり時は春陽行樂の好季とて塩釜松島の遊覽、金華山の參拜、水都石卷の觀光等をかね地方市團体事務所に預き豫決算た產業奉仕委員に對しこん一時借入金（五千圓）臨時出ど新に門標が出來た納檢査立會人選任などを附議するが新豫算は總額三萬三千五百一圓で工事完成により前年對比七萬八千七百八十圓の減額

方面委員 增員

あす例會で協議

市では振恤救濟事業の萬全を期すため方面委員を增員することゝなり明三十日午後一時から開かれる通常會で增員に伴ふ受持區域の變更並に軍事扶助者に對する臨時生活援護金給與について協議する

働き手が欲しい

各方面からの求人殺到に 平職業紹介所大多忙

ユーム、陸軍火工廠等各方面からの申し込みがあり、その解決に鋭意努力してゐるが、單り生鮮日用品丈けは地方に豊饒な漁農村を有する平市として或る程の高値に脅かされる事無かつたが、近來他の一般傾向に便乘して何時の間にか相當の釣上げが行はれ、昨今目立つてお台所を脅威しはじめ、殊に野菜の暴騰はその最も顯著なる實例であり、從來現品の出廻りが潤澤な處から無茶な暴利も行はれず從つて經濟警察の取締りに就ても大体無風地帶の觀もつたこの方面にも漸次當局の眼が光り初めることゝ看取される

磐中磐女あす發表

不安に過ぐる今一夜

惡夢と盜汗に惱まされた考査は、考査を一日早く切り上げた商業は今二十九日午後六時半、磐中磐女國縣立は昨日迄の風を伴つた寒波も去つて、朝來の好天氣に氣溫も滅切り上昇した本日出仙台市西公園一帶（脚下廣瀬川の清流を距てゝ西南背葉城址向山に、北は龜岡八幡森を經む風光絶佳の地）約一萬坪を會場として開催さるゝが右は銃後國民に對し時局の重大性を認識せしめ東亞産業の大觀に依り之が對策を示唆し更に陸海空に現せる皇軍の勳功を偲んで國防觀念を新にせしめ以て興亞時局の國策に副はんとする意義深き關係を有する軍部を始め朝鮮總督府、滿洲帝國及同國內所在重要會社、蒙疆地方並に東北興業等各方面から熱心なる支援の下に出品內容は左記施設の如き厖汎多様に亘り就中所狹きまでに出陳される我等の荒鷲殊勳機、我等の猛牛殊勳車、工兵隊築道の地上武裝等の外陸戰館、子供の國特設所買店等は歸上更に花を添ふるの觀あり時は春陽行樂の好季とて塩釜松島の遊覽、金華山の參拜、水都石卷の觀光等をかね地方

16朝鮮館、17大東亞めぐり、18特貿館、19陸戰、20特設演藝館、21コドモの樂園、22我等の荒鷲館、23第二正門

鮫川堰總會

新豫算三萬圓

鮫川堰組合總會を三十日午前八時から驛社于鉄會議室で開く

歸還勇士感謝會

市では來月一日午

で歸還勇士に對する感謝會を開く

磐中磐女あす發表

不安に過ぐる今一夜

惡夢と盜汗に惱まされた考査は、考査を一日早く切り上げた商業は今二十九日午後六時半、磐中磐女國縣立は昨日迄の風を伴つた寒波も去つて、朝來の好天氣に氣溫も滅切り上昇した本日出仙台市西公園一帶（脚下廣瀬川の清流を距てゝ西南背葉城址向山に、北は龜岡八幡森を經む風光絶佳の地）約一萬坪を會場として開催さるゝが右は銃後國民に對し時局の重大性を認識せしめ東亞産業の大觀に依り之が對策を示唆し更に陸海空に現せる皇軍の勳功を偲んで國防觀念を新にせしめ以て興亞時局の國策に副はんとする意義深き關係を有する軍部を始め朝鮮總督府、滿洲帝國及同國內所在重要會社、蒙疆地方並に東北興業等各方面から熱心なる支援の下に出品內容は左記施設の如き厖汎多様に亘り就中所狹きまでに出陳される我等の荒鷲殊勳機、我等の猛牛殊勳車、工兵隊築道の地上武裝等の外陸戰館、子供の國特設所買店等は歸上更に花を添ふるの觀あり時は春陽行樂の好季とて塩釜松島の遊覽、金華山の參拜、水都石卷の觀光等をかね地方

平市の現況を承り 非常に快だつた

元市農會技術員 草野豊喜君（通信）

（上）

謹啓そろ〳〵暖かになる頃致しました。殊に產業について來ました關する各種の御努力の樣子な（略）お蔭にて眼の湧り拜察致し眼激致し小生頗る元氣で暮りますで軍務に勵んで居りますか就ても皆々樣の御努力の結果豫想外の大成績を收めでも山の地方もあり、その方部には又山に入ると山、山で越せども〳〵淮な地方で見受けました。

紙に添へて市の現況に就ての感激は內地では想像つかぬものであります。

當地も一時は相當に寒くなり雪も二三度降りましたが昨今大さう暖かになり內地の四月初の陽氣の樣です當地方は平坦部は殆ど山を見ることの出來ない廣い

平野ですが當隊の區域

ソラ豆も早いものは一ケ月も前に花の咲いたのを或る

（735）

御通信頂き非常に嬉しく拜讀致しました。殊に產業について來ました關する各種の御努力の樣子な（略）お蔭にて眼の湧り拜察致し眼激致し小生頗る元氣で暮りますで軍務に勵んで居りますか就ても皆々樣の御努力の結果豫想外の大成績を收めでも山の地方もあり、その方部には又山に入ると山、山で越せども〳〵淮な地方で見受けました。

速に組合を結成し 時局の波を乘切れ

けふ設立指導會開く

物資の共同購入などによつをはかるべく今二十九日午後一時から平子屬出張の下に市會議事堂で關係指導階級並に未設置業者代表を招き組合の設立方を慫慂、これに關する各種の指導懇談を行つた

磐東銀行陣容整備

新築社屋見事に完成

額通り唯一の本店銀行として逐年業務の伸展に伴ひ執務場を見すべきはけふの商業會第一回發行を五月上旬と一時借入金の返濟をも省議に諮つた上正式に公示することになる筈である

新年度は五百町歩

濱三郡下の煙草耕作

濱三郡煙草耕作組合では十四年度耕作二百五十町歩を十五年度に倍加すべく郡當局と共に出張所で極力奨勵してゐるが既に二百四十町歩決定の生業指導のため任命されてゐる植田町磐東銀行ではたので、昨夏中社屋の新築を劃し總工費一萬七千圓中主なる工事一萬四千三百圓は中山組請負の下に起工此程見事竣切し去る二十五日移轉陪奮の能率を發揮する意氣込みで颯爽執務を開始した

採光通風理想的な鐵網コンクリートの近代的建築中、金庫室は現金乃至有價證券保管の重大性に鑑み鐵筋コンクリートにしたり、知合ひから借金して困窮を裝ふてゐたことが判つた

また故買關係の泉村高田商店はこれを東京へ賣つて六千圓、埼玉縣大宮町檜山鉱壽は同じく二千五百圓、千葉縣横瀬哲は四千圓、泉村上遠野義夫は千圓、東京市菅井末治は六千圓をせしめてゐる取調べの進展と共になほ東京、沼津方面から四、五名の藥劑師が故買關係で檢擧される模様である

質屋に出入して 生活苦を裝ふ

水銀泥事件の後報

平市慶弔錄

△出生　下平窪字曲田六九小野若松氏二女幸子さん

三十日

【小名濱御幸所調】

滿潮前一〇、四〇　後七、三〇　干潮前一、三五　後三、〇〇

三月	二月	二十三日	二十二日
三十日	大安	壬申	辛酉
新	執	友引	土曜

▲一白　名譽大にあがり榮轉すべき幸運の日文書注意　▲二黒得意

天氣豫報

小名濱御幸所調

今晩　北の風晴時々薄曇

明日　北西の風天氣次第によし

御婚禮御着附

パーマネント　ウエーブ
洋和結髪　オゾン美顏術
御婚禮のかつらを御利用下さい
御染髪洗毛

美爪術電話　六七八番

平市緑前

水野化粧院

おでん たつた揚 やきざかな

一平

電話二六三番

開業

平市南町一二

小兒科 內科

酒井醫院

醫學博士 酒井保

入院隨意

電話五五番

産婦人科

井坂醫院

平市田町　電五五九

見習看護婦入用

吸入用酸素

呼吸困難治療として早くおすゝめ下さい
流行感冒豫防に
（マスク）各種あります
病氣豫知に
（體溫器）各種あります

平市古鍛冶町一〇（縣社下）

阿康藥局

電話四四番

振替東京三〇〇六五番

レストラン サロン

食事。喫茶。酒場を兼ねた

營業時間

開店…午前十時
御食事は午前十一時より
閉店…午後十一時半限り

平市銀座街

電話五九二

吸入用酸素

純度99%

モノサシ　マス　ハカリ

度量衡

体温器　寒暖計

秤ノ取締　計量器

關內藥局

電話四〇番

五台煙月入伽陀
三峽濤聲伴銃戈
更湖錦江徹徹水
東邊海日好春多

節